

女子日本代表ジュニアホッケーチーム試合結果

| | | | | | |
|---------|---|-----|-----------------|----|-----------|
| 遠 征 名 | 女子日本代表U21オーストラリア遠征 | 日 時 | 平成23年12月4日(日) | | |
| 対 戦 相 手 | オーストラリアU21代表 | | 11:30 ~ 13:30 | | |
| 場 所 | キープソンホッケー場 | 天 候 | 晴れのち雨 | | |
| 結 果 | 日本U21 1 { 0-2 } 2 オーストラリアU21 { 1-0 } | | 試 合 数 | 日本 | 4戦 勝 4敗 分 |
| | | | | | 戦 勝 敗 分 |

試合内容(前半)

オーストラリアとの最終戦(4戦目)に臨む日本は、ボールと逆サイド位置の確認および動き方を再度確認し、守備を徹底した。日本は立ち上がりよく、相手陣内に攻め込むがなかなかサークルインできない。一方のオーストラリアも、力強いドリブルとパスを繋ぎ一進一退の攻防が続いた。9分に日本は最初のPCを奪われる。これをドラックフリックで右中段に決められ、オーストラリアに先制をされる。日本も右サイドからのパスを繋ぎ、相手陣内に攻撃を仕掛けるが、ゴール前あと一步のところ得点ができない。終了間際の34分にも2本目のPCを奪われ、一度はミスストップとなったが左サイドからヒットで決められ0-2で前半を折り返す。

(後半)

後半、得点がほしい日本は、右サイドを中心に攻撃を仕掛けるように心がける。徐々に日本はリズムを取りもどしショートパスが繋がりは出す。45分には、#9日隈が右サイド23mラインからゴール正面の#17金藤にヒットで合せ、競り合いながらもリバースでタッチし日本は1点を返す。オーストラリアも長いパスから、ゴール前にセンターリングで合せようとするが、日本の粘り強い守備で得点を許さない。さらに、日本は、ラインを上げ攻撃的に試合を進め得点を狙いに行くが、サークル付近では相手の堅い守備に阻まれ、そのまま1-2で試合が終了した。これで日本は、通算成績を4戦4敗となり、オーストラリアでの試合が終了した。